

エース吉田が女子優勝投手に

さいたま報知



5完投で優勝に導いたエース吉田

飯能ジュニアリーグ
小学4年生以下による少年野球地域振興プロジェクト第11回飯能ジュニアリーグ(後援:読売新聞東京本社、読売新聞埼玉支社)が、飯能中央、西飯能、報知新聞ターナメントで、晴れやかな表情で話した。

西埼玉少年野球Aナイフが、堂々と優勝旗を握りしめた。前回大会に続く全勝でのV2。千葉晴太主将4年)は「大会前から連覇を意識してきた。先審に続くことができて、とてもうれし」と、晴れやかな表情で話した。

初戦から連覇への思いを爆発させた。7本塁打を含む15安打に19盗塁を絡め、24-1で大勝。4回表には2番千葉主将、3番竹内朝陽(4年)、4番比留間颯太(3年)の3者連続本塁打の姿から学んできたこと

が大きい。エース吉田は、前回の先審たちとはその後、西武沿線大会(5年生以下)の部)などで優勝。向上心を忘れず、ひたむきに練習する姿勢を、同じグラウンドで見続けてきた。「道具を大切にしたり礼儀など、野球以前のこともしっかりこなした(千葉主将)と、チームの伝統が全員の成長させた。

個々の努力も結実させた。野球を始めて1年足らずでリーグ戦に入った千葉主将は、一日5000スイングをノルマに課し打点、本塁打の2冠王となった。恐らく女子の優勝投手はリーグ初(編貫監督)という快挙となったエース吉田は、「家でのシャドーやフォームを固めて、試合後は良かったところなどをノートに書いた。打率10傑に4人、打点は同じく6人などの数字も、全員が前進し続けた証明だ。

3年生ながら4番を任された比留間は「プレッシャーはあったけど、練習してはねのけた」と胸を張り、「先審に頼った部分もあったけど、今度自分が引っ張って、絶対に3連覇します」と続けた。無敗の王者の進撃がどこまで続くのか楽しみになってきた。報知のキャプテンさん

飯能ジュニアリーグ
聞社の閉会式が7月1日、飯能市民体育館で行われた。7チームの総当たりで昨年8月〜12月まで行われたリーグ戦で、西埼玉少年野球Aが2連覇を達成。70得点を挙げた強力打線と、エース吉田ゆあ(4年)を中心とした堅守で、前回大会に続いて6戦全勝で栄冠を勝ち取った。

決となった最終戦の飯能一小フレンドリーにも11-2で快勝した。

編貫監督(52)は「先輩の姿から学んできたこと

3年生ながら4番を任

2連覇を達成した西埼玉少年野球A

【最終順位】①西埼玉少年野球A 6勝②飯能一小フレンドリー 5勝1敗③加治タイガース 4勝2敗④美杉台サンダース 3勝3敗⑤西埼玉少年野球B 2勝4敗⑥双柳レッドソックス 1勝5敗⑦二小バウファローズ 6敗

【個人賞】▽打率 沼井優芽(飯能一小フレンドリー) 8割1分3厘▽打点 千葉晴太(西埼玉少年野球A) 11▽本塁打 千葉晴太(西埼玉少年野球A) 3▽盗塁 山村蒼央(美杉台サンダース) 21▽奪三振 山村蒼央(美杉台サンダース) 36

西埼玉少年野球A 6戦全勝で連覇

| 選手名 | 学年 |
|------|----|
| 滝内 稀 | 4 |
| 吉田 結 | 4 |
| 竹内 朝 | 4 |
| 佐野 涼 | 4 |
| 内島 太 | 4 |
| 井上 晴 | 4 |
| 新井 悠 | 4 |
| 千原 大 | 4 |
| 細田 比 | 4 |
| 宮城 留 | 4 |
| 比呂 間 | 4 |
| 小泉 大 | 4 |
| 吉川 樹 | 4 |
| 比呂 間 | 4 |
| 小泉 大 | 4 |
| 吉川 樹 | 4 |

さいたま報知は読売新聞の販売店からお届けしています

秩父宮記念市民会館主催公演
- 公共ホール音楽活性化支援事業 -

未来へ羽ばたくすべての人へ贈る音楽のプレゼント 北島佳奈ヴァイオリンコンサート ~夢・紡ぐ・音~

未来への一步をふみだすあなたへヴァイオリンで送る音楽のエール

2月29日(土) 開場13:30 開演14:00 **大ホールフォレスト**

プログラム/エルガー:愛のあいさつ モンティ:チャルダッシュほか

自由席 大人 2,000円 高校生以下 500円 ※3歳未満の入場はご遠慮ください
主催:秩父市 助成:(一財)地域創造 制作協力:(一社)日本クラシック音楽事業協会

チケットのお求めお問い合わせ 0494-24-6000 368-8686 埼玉県秩父市熊木町8-15

秩父宮記念市民会館 TEL:0494-24-6000 (9:00~18:00 火曜日休館)
The Prince Chichibu Memorial Civic Hall https://ccbhall.saitama.jp/ 秩父宮記念市民会館 検索